

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	小腸悪性リンパ腫の治療成績の検討
研究責任者	聖隷浜松病院 消化器内科 丹羽智之
研究実施体制	丹羽智之、玉腰裕規、志田麻子、遠藤茜、小林郁美、山田洋介、海野修平、小林陽介、鏡卓馬、木全政晴、芳澤社、室久剛、長澤正通、細田佳佐
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2021年7月
対象者	2010年1月から2021年2月までに聖隷浜松病院に小腸悪性リンパ腫で加療を行った患者。
研究の意義・目的	消化管悪性リンパ腫は全消化管悪性腫瘍の1-8%ほどであるがリンパ腫から見た場合節外性悪性リンパ腫の3-4割を占める。小腸腫瘍において小腸リンパ腫は鑑別上位となるが、症例報告例も少なく診断に難渋する場合が多い。治療方法においても有症状が多い場合が多く、確立された治療方法は決まっていない。今回当院で経験した小腸悪性リンパ腫の臨床的特徴および治療経過について検討を行う。
研究の方法	対象患者について、診療録から以下の項目の調査を行う。 症例の年齢、性別、造影CT所見、初診時の症状、治療方針、予後、併存疾患
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 消化器内科 (氏名) 丹羽 智之 TEL: 053-474-2222(代表) 消化器内科外来 9:00~17:00 平日